



上小だより

感染症への対応について

2019年12月に新型コロナウイルス感染症が世界保健機関へ報告されてから約2年が経過しました。この間、学校は保健所や教育委員会などと連携して様々な感染防止対策に取り組んできました。文部科学省も新しい生活様式を示し、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」も11月22日付でVer.7となっています。ウイルス自体も変異を繰り返し、現在はオミクロン型という新たな変異型の感染拡大が危惧されています。山梨では10月頃から新たな感染者の減少傾向が見られ、心配されていた修学旅行も無事実施することができました。昨今の状況に鑑み、過日市教委より感染症対策の一部変更が通知されました。主な変更点は、これまで、ご家族に発熱等の体調不良が見られた場合は、お子様に登校を控えていただくようお願いしてきましたが、今後は児童本人の体調が良好な場合は、登校できることとするというものです。今後の状況によっては、感染症対策を見直すことがありますのでご承知おきください。現在も健康観察を念入りにしていただき、体温チェックカードに必要事項を記入して持参してもらっていますが、検温忘れや、持参するのを忘れた児童が見られます。学校が安心・安全な場所であるために、ご家庭でも再度確認をお願いいたします。



▲季節ごとに様々な掲示物で注意を呼びかけています

個別面談へご協力ありがとうございました・・・

上述のコロナ対応以外にも、GIGA スクール構想など、これまでに無い様々な対応が求められています。職員一同「どうしたらよくなるか考え行動する」ことをモットーに、様々な取組を積極的に行ってきました。子どもたちにとって学校が安心・安全な場所であるために、保健所や関係機関とも連携しながら対策を講じてきました。コロナ禍では、これまでどおりには対応できないこともたくさんありました。しかし、それらを改善のためのチャンスと捉え、知恵を絞って支え合ってきました。今回の懇談では、各担任から子どもたちの学習の様子や生活の様子などをお話しさせていただきました。すべての子どもたちがたくさんの可能性を持っています。そのひとつひとつを大切に伸ばしていきたいと考えています。そのためには保護者の皆様や地域の皆様のお力も貸していただかなければなりません。学校も職員一同知恵を絞って取り組んでいきますので今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



▲たくさんの方が子どもたちを見守ってくださっています